

コンパクトデスク 取扱・組立説明書

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、未永くご愛用いただけますよう、お願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。

警告

- 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

注意

- 本来の用途以外では使用しないでください。ケガをすることがあります。
- 火のそばに近づけて使用しないでください。火災になることがあります。
- 直射日光、熱の当たる場所、暖房器具の近くでは使用しないでください。また、湿気、乾燥の著しい所も避けてください。変色や変形することがあります。
- この製品は屋内用です。屋外では使用しないでください。サビの原因になります。
- 天板に腰掛けたり立ち上らないでください。転倒してケガをすることがあります。
- 移動する際は2人以上で持ち上げて移動してください。引きずると破損の原因になります。
- 段差がある床面で落下や衝撃を加えたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- アジャスターは調整範囲(5mm)以内であることを確認(点検)の上、天板表面を水平にして使用してください。変形、破損の原因になります。
- 天板の上にトータルで最大積載質量35kg(等分布)以上となるものを乗せないでください。変形、破損及び落下してケガをすることがあります。
- ボルトが緩んだまま使用しないでください。本体が壊れてケガをすることがあります。
- 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてケガをすることがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損してケガをすることがあります。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、死亡または重傷を負う可能性があります。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、傷害または物的傷害が発生する可能性があります。

品質表示

品名	寸法 (単位:mm)				質量 (単位:kg)
	天板サイズ	総幅	総奥行	総高さ	
コンパクトデスク	800×500	800	500	720	11.3
コンパクトデスク	1000×500	1000	500	720	12.3
構造部材					
天板	15mm厚低圧メラミン樹脂化粧板 芯材: MDF エッジ: PVC樹脂				
フレーム	鋼板・鋼管溶接構造体、アジャスター付				







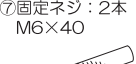



お手入れ方法

●金属部・樹脂部の場合
通常は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後は固く絞った布〜乾いた布の順で拭き、洗剤分と水分を完全に取除いてください。
※ シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉類は絶対に使用しないでください。

目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用による故障などを除き、1日8時間程度の通常の使用状況における本製品の保証期間
①=1年、②=2年、③=3年
①外観・表面仕上げ(塗装及び樹脂部品の変色褪色、張地の摩耗など)
②可動部(スライド機構、昇降機能などの故障)
③主体構造体の故障 ※消耗品は対象外

保証期間

●組立前に部材・部品をご確認ください。

①天板: 1枚 	②幕板: 1枚 	③桁フレーム: 1本 	④脚フレーム: LR各1個 
⑤グロメット: 1個 	⑥固定ネジ: 4本 M6×14 	⑦固定ネジ: 2本 M6×40 	⑧固定ネジ: 6本 M6×30 
⑨六角レンチ: 1本 	⑩アジャスター: 4ヶ 	※①天板に組み付け済です。	

組立方法

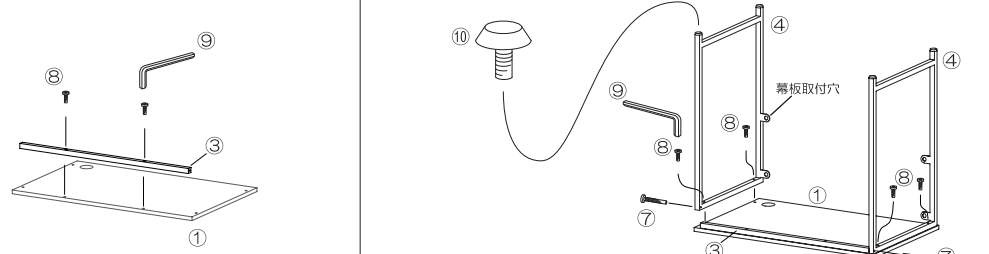
- 組立の際は手を保護するために、軍手やゴム手袋を着用していただくようお願いいたします。
- 製品に汚れ・傷などがつかないように保護してください。
- 組立は2人以上で行ってください。

手順1

①天板を裏返しにして平らな面に置きます。③桁フレームの穴と①天板の穴を合わせて置き、⑧固定ネジを差し込み、⑨六角レンチで仮締めします。

手順2

④脚フレームの幕板取付穴を内側にして、④脚フレームの天板固定穴と①天板の穴を合わせて置き、⑧固定ネジを差し込み、⑨六角レンチで仮締めします。その後③桁フレームの穴と④脚フレームの穴を合わせて⑦固定ネジを差し込み、⑨六角レンチで仮締めします。次に④脚フレームの先端に⑩アジャスターを4ヶ所ネジ込みます。



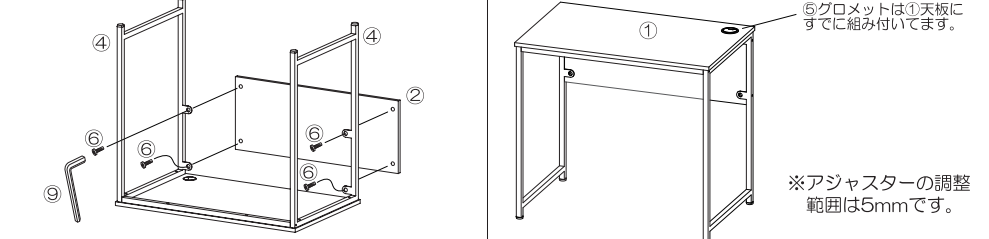
手順3

②幕板のナット穴側を内側にして、②幕板の穴と④脚フレームの穴を合わせて⑥固定ネジを差し込み、⑨六角レンチで仮締めした後、全ての固定ネジを本締めします。

手順4

デスクを起こして、設置する場所へ移動し、脚にガタつきがある場合は脚下のアジャスターにて調整してください。

※アジャスターの調整範囲は5mmです。



グロメットの使用方法

手順1

⑤グロメットの蓋部を外します。

手順2


⑤グロメットの穴にケーブルを通します。

手順3

外した蓋部のスライド部を右もしくは左に回転します。

手順4

ケーブルを避けるように外した蓋部を⑤グロメットにはめ込んで完成です。



■製品に関するお問い合わせは、ご購入店、または下記をお願いいたします。

藤沢工業株式会社 JOIFA432

本社: 岐阜市日野南 7-1-7 TEL (058) 247-3311
 東京: 東京都中央区八丁堀 2-20-1 藤和八丁堀ビル4F TEL (03) 3552-8824
 静岡: 静岡県藤枝市前島 2丁目28番17 TEL (054) 634-2102
 大阪: 大阪市中央区安堂寺町 2-2-11 NTビル7F TEL (06) 6761-5511
 広島: 広島市西区東観音町 17番18号 同仁ビル2階201号 TEL (082) 291-9725
 九州: 福岡市博多区山王 1-16-26 筑紫センタービル205 TEL (092) 433-5599